

報道関係各位
プレスリリース

2025 年 8 月 28 日
株式会社 Liberaware

Liberaware と韓国の上下水道 AI・ロボット企業 Morphing I が 業務提携に関する覚書を締結

～上下水道点検分野におけるソリューション協力を通じ、インフラ管理の高度化を推進～

株式会社 Liberaware（千葉県千葉市、代表取締役 関 弘圭、以下「当社」）は、韓国・ソウルを拠点とする上下水道インフラの点検および管理の自動化に特化した AI・ロボティクス専門企業の Morphing I Inc.（大韓民国 ソウル特別市、代表：Kim Kiyoug、以下「Morphing I」）と、上下水道点検およびインフラ管理分野における協力のための業務提携に関する覚書（MOU）を締結いたしました。



■背景と目的

当社は、屋内狭小空間の点検・計測に特化した世界最小級のドローン「IBIS2」の開発・製造・販売を通じて、インフラ維持管理や安全性向上に貢献してきました。

一方、Morphing I は上下水道管点検に特化した AI ベースのロボティクスソリューションを提供しており、パイプ内部の構造的欠陥検出・3D データ化・自動レポート生成等において高い技術力を有しています。

今回の MOU 締結は、それぞれの強みを融合させ、上下水道点検ソリューションの実効性と市場拡大を共同で推進していくことを目的としています。

■協業内容

今回の業務提携では、以下のような取り組みを共同で進めてまいります。

- 韓国および日本市場における共同マーケティング活動
- 製品関連情報の共有
- 協調的なプロモーション活動
- 製品・サービスの共同研究開発

■今後の展望

今後は、韓国および日本の上下水道をはじめとする社会インフラ点検の安全性および効率性向上に注力していくと共に、当社の狭小空間におけるドローン技術と、Morphing I の AI 解析技術やレポート生成ソリューションを融合させることで、自治体・公共企業体・民間施設など幅広い現場で活用可能な次世代スマート点検モデルを提示していく予定です。

なお、本覚書の締結が業績に与える影響は軽微であると判断しております。

▼Morphing I について

Morphing I Inc.は、上下水道インフラの点検および管理の自動化に特化した AI・ロボティクス企業です。

AI ビジョン・3D 認識・ロボティクス技術を基盤に、パイプ内部欠陥検出・データ分析・メンテナンス最適化ソリューションを提供しています。

会 社 名 : Morphing I Inc.

代 表 者 : Kim Kiyoun (キム・キヨン)

所 在 地 : 大韓民国 ソウル特別市 永登浦区

設 立 : 2021 年 1 月

事 業 内 容 : 上下水道点検ロボティクスソリューション、AI ベースの 3D 認識およびデータ分析

U R L : <https://www.morphingi.com>

▼株式会社 Liberaware について

株式会社 Liberaware は、「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションを行っています。ビジョンでもある「見えないリスクを可視化する」ことに邁進し、安全で平和な社会を実現します。

会 社 名 : 株式会社 Liberaware (リベラウェア)

代 表 取 締 役 : 関弘圭 (ミン・ホンキュ)

所 在 地 : 千葉県千葉市中央区中央 3-3-1

設 立 : 2016 年 8 月 22 日

事 業 内 容 :

- ・ドローン事業 : ドローン等を用いた調査・点検・測量サービス、自社開発のドローン等の販売・レンタルサービス
- ・デジタルツイン事業 : ドローン等により取得したデータの画像処理、データ解析サービス、及び当社画像処理技術のライセンス提供
- ・ソリューション開発事業 : ハードウェアからソフトウェアまで幅広いソリューションを提供する受託開発事業

U R L : <https://liberaware.co.jp/>

X アカウント : <https://x.com/liberaware>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社 Liberaware 広報 : 前

TEL : 090-9019-9057 / 043-497-5740 MAIL: pr@liberaware.com